

表紙

## 講師



医師

高山赤十字病院  
内科医療社会事業部長

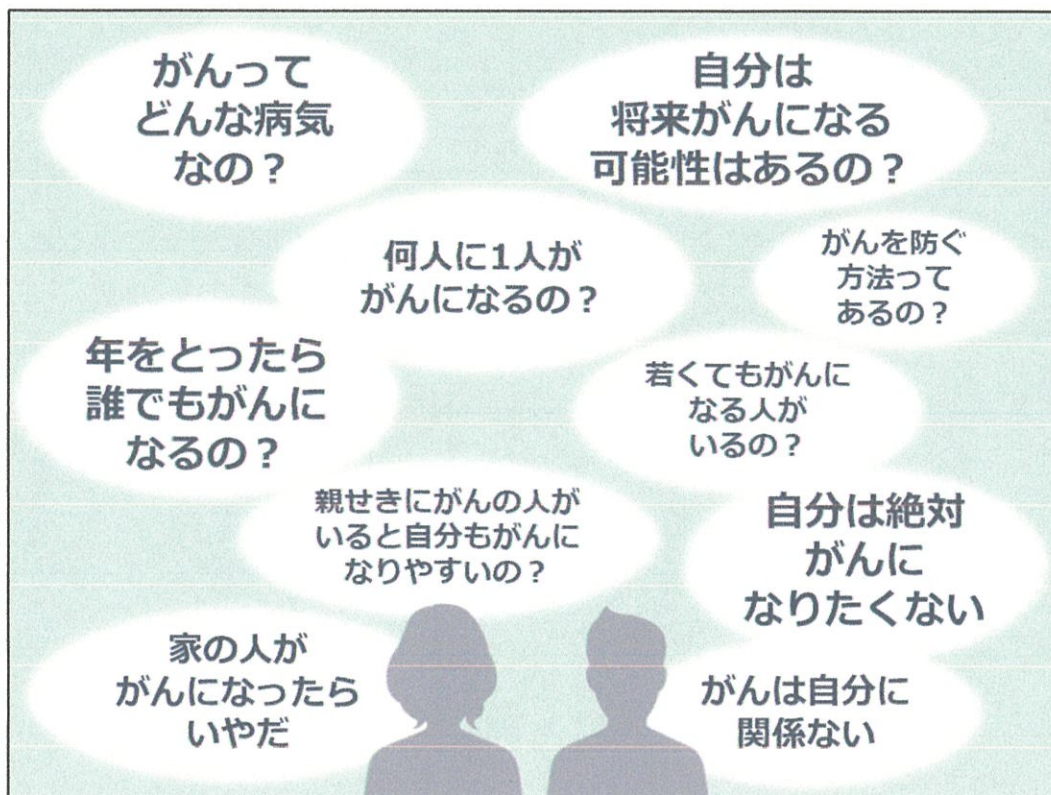
浮田雅人先生

5

T1「本日は、高山赤十字病院の浮田雅人先生にお越しいただき、ご指導をいただきます。」

T2「高山赤十字病院の浮田雅人(うきた まさと)です。普段は内科の医師していますので、胃癌、膵臓癌、肝臓癌、大腸癌などの患者さんの診療をしています。今日は皆さんが、がんという病気を勉強すると聞いて、お手伝いにやって参りました。どうぞ宜しくお願いします。」

T1「よろしくお願ひします。」



「がん」と聞いてみなさんはどんなことを考えるでしょうか？

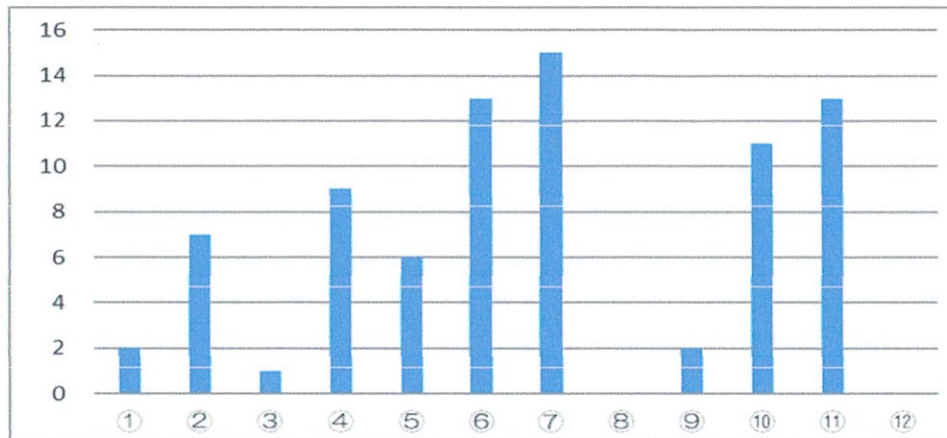
がんとはどんなイメージあるかな？  
(2～3人に当てる)

(スライドを読む)

がんについて不安やわからないことがいっぱいある。



## 2A事前アンケート結果



「がん」のイメージ (人) 複数回答

- |             |              |               |
|-------------|--------------|---------------|
| ①良く分からない    | ②大切なことだと思う   | ③今の自分には関係ない   |
| ④知識を持ちたい    | ⑤生活の仕方に関係がある | ⑥正しい予防や対処をしたい |
| ⑦怖い         | ⑧恥ずかしいこと     | ⑨大人がかかる病気     |
| ⑩健康な体や生活が大切 | ⑪予防できる       | ⑫興味がない        |

先日アンケートとったよね？その結果です。

一番多いのは7番。

⑦怖い って思うのが学級のほとんどやね。  
(なんで怖いのか?) → (つばやきをひろう)

二番目に「⑥正しい予防や対処をしたい」  
「⑪予防できるのではないかと」 と答えた人が多かった  
です。

ちなみに「正しい予防や対処」ってわかりますか？  
(生徒の反応をみて)  
正しい予防をしたいけどわからんよね。

## 池江 璃花子さん

### 白血病を公表



池江 璃花子 @rikakoikee · 1h  
移植から、今日で2年。  
この時のことを忘れちゃうくらい元気だけど、  
無理せずゆっくり進みます😊

そんな記念すべき日に始球式です！！  
頑張ります！



🗨️ 281    🔄 1.7K    ❤️ 21.2K    📤

この人を知っていますか？池江璃花子さんですね。  
私と同じ23歳。水泳選手として活躍していましたが、  
2019年18歳の時に白血病であることを公表しまし  
た。

白血病って知ってる？  
血液の病気で白血病もがんの一つです。

約10ヶ月入院し治療に専念しました。



## 池江 璃花子さん

現在も活躍中



その後、驚異的な回復力で、2020年8月にレースに復帰。

つい先日のアジア競技大会では、バタフライで見事銅メダルを獲得しました。

こうやって、がんを克服している人もいるんだね。

がんについて、知っていることもあれば、知らないこともあるよね。

今日は(次のスライド)

## 【課題】

“がん”について正しく理解し、がんを予防するためにできることを考えよう

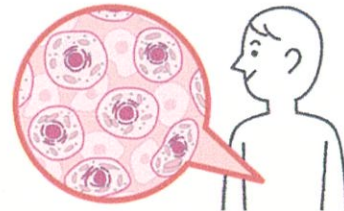
がんについて正しく理解し、がんを予防するためにできることを考えましょう

(課題を話してからホワイトボードに貼る)

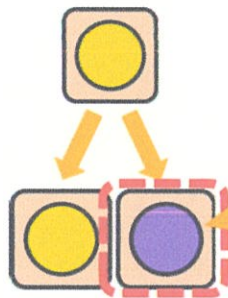
がんってどんな病気か知ってる？(問う)

## がんとは

わたしたちの  
体の細胞は  
毎日分裂し  
新しくなっている



約37兆個



細胞分裂するとき  
**変異**  
が起こることがある

出典（細胞の数）：Annals of Human Biology・Volume 40, 2013 - Issue 6 'An estimation of the number of cells in the human body'

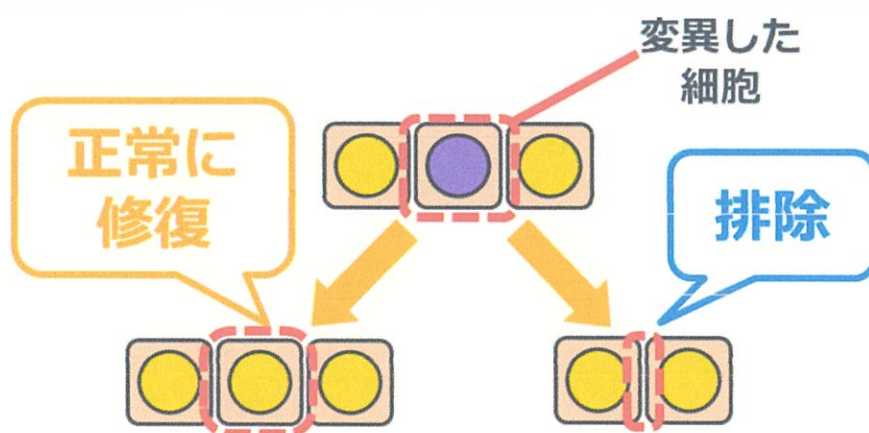
ではまず、がんはどのような病気なのか説明をします。

わたしたちの体の細胞は、毎日分裂し新しくなっています。その数、37兆個。

細胞分裂をする時、「変異」が起こることがあります。



## 変異した細胞はどうなるのだろうか



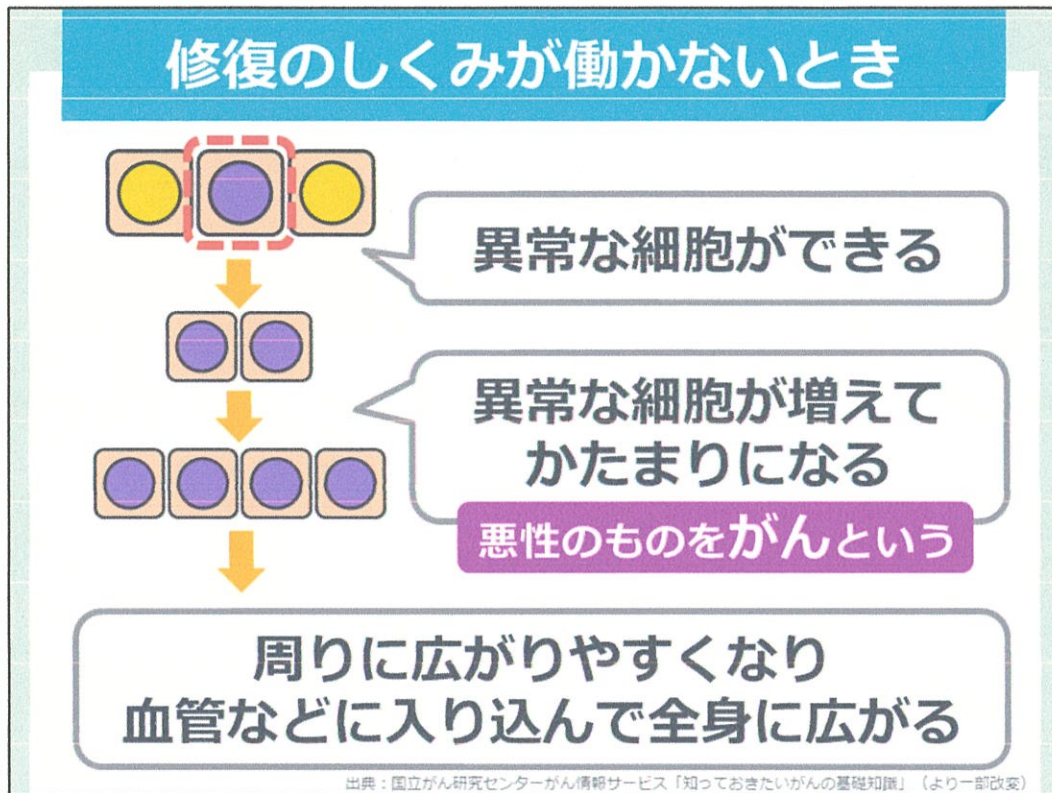
修復や排除により  
正常に保たれるしくみがある

変異した細胞はどうなると思う？

正常に修復されることがあるよ。

もしくは、排除(取り除かれるよ。)

こんなふうに正常に保たれるしくみが身体にはもともと備わっているよ。



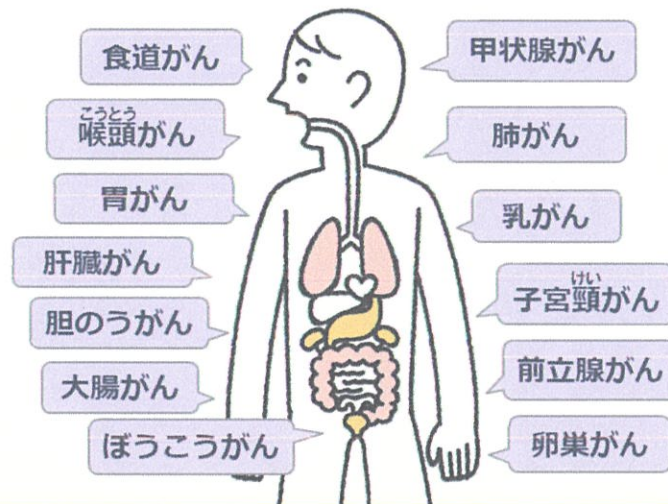
修復のしくみが働かないときは、  
異常な細胞が出来ると、

このように増えてかたまりになります。

悪性のものを **がん** と言い、

周りに広がりやすくなり、血管などに入り込んで  
全身に広がります。

細胞が分裂する全ての臓器に  
がんができる可能性がある

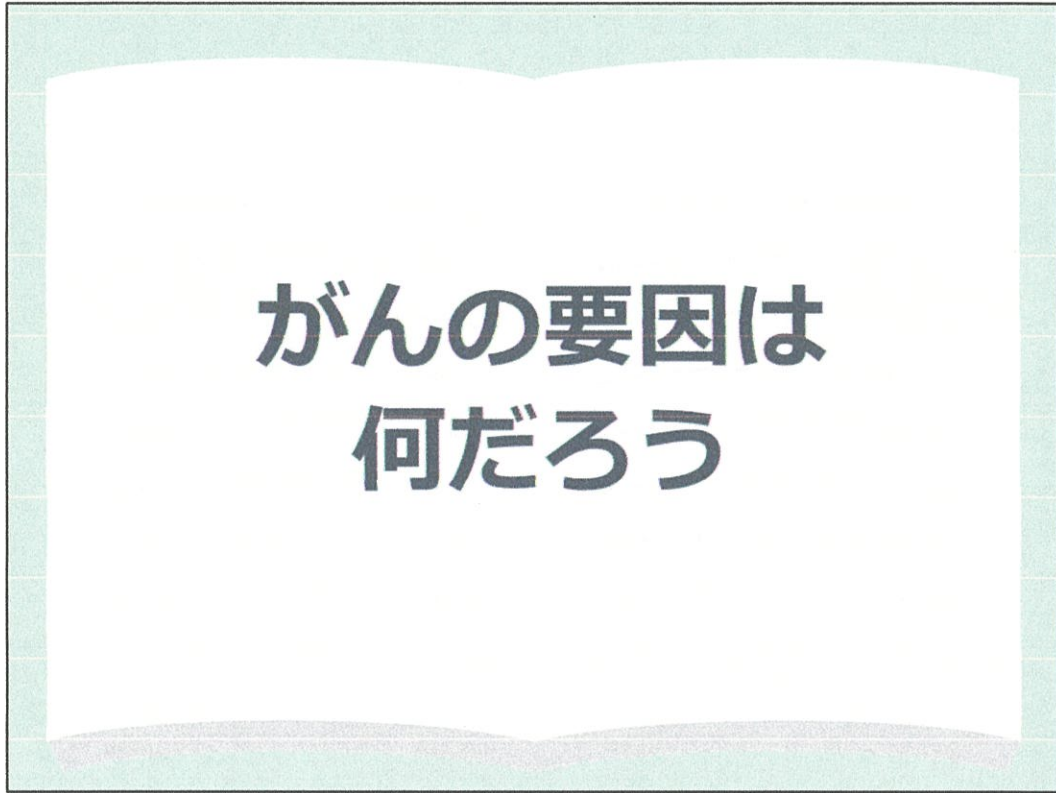


細胞が分裂するときの変異により  
がん細胞ができるから

つまり、細胞が分裂するときの変異によりがん細胞ができるから、

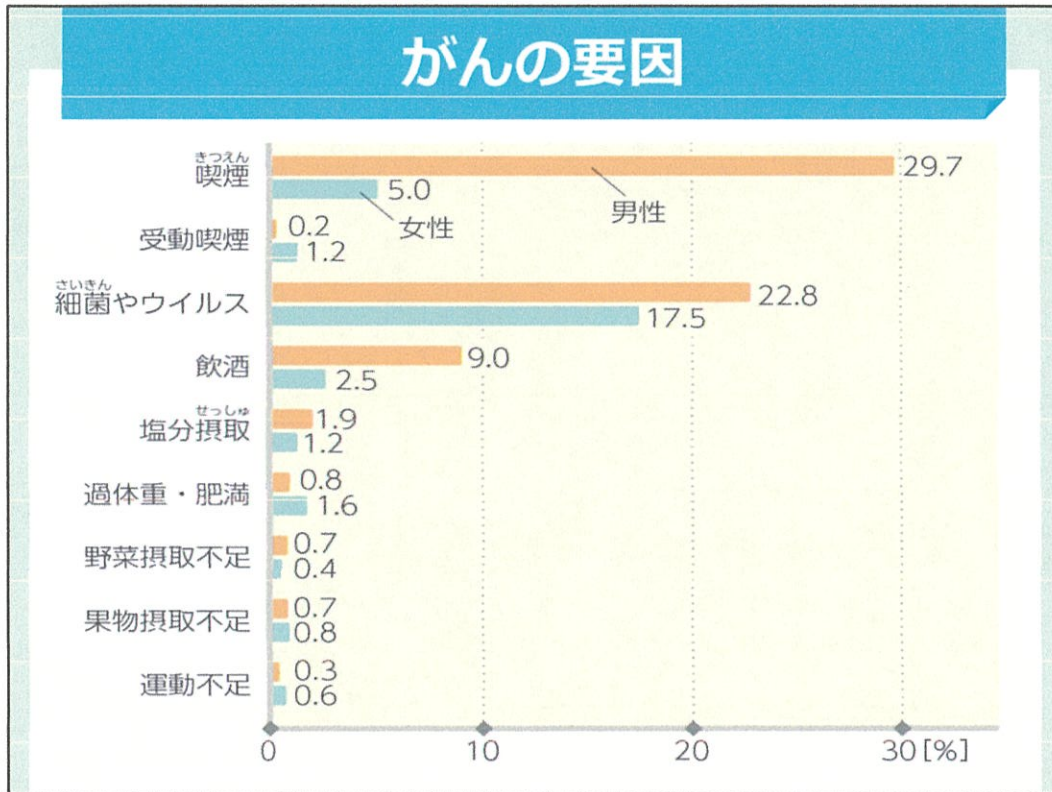
すべての臓器にがんができる可能性があるということになります。





ところで、がんの要因はなんやろうね？  
発表してください。

(要因の掲示物を全て貼る)

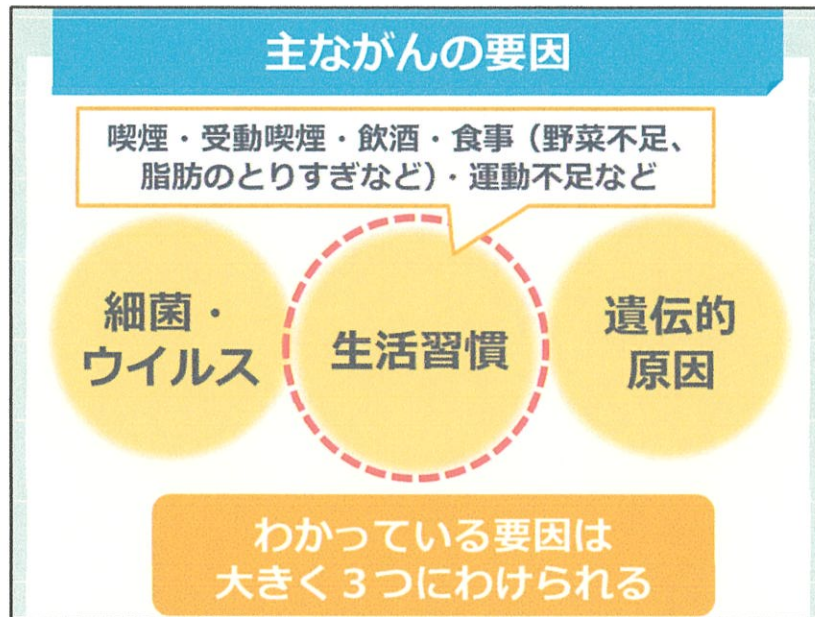


実は教科書にこんな資料があります

がんの要因には、喫煙や過度の飲酒、不適切な食事、

運動不足といった生活習慣や、

細菌・ウイルスの感染などさまざまなものがあるんですね。



分かっている主ながんの要因は、  
まとめると

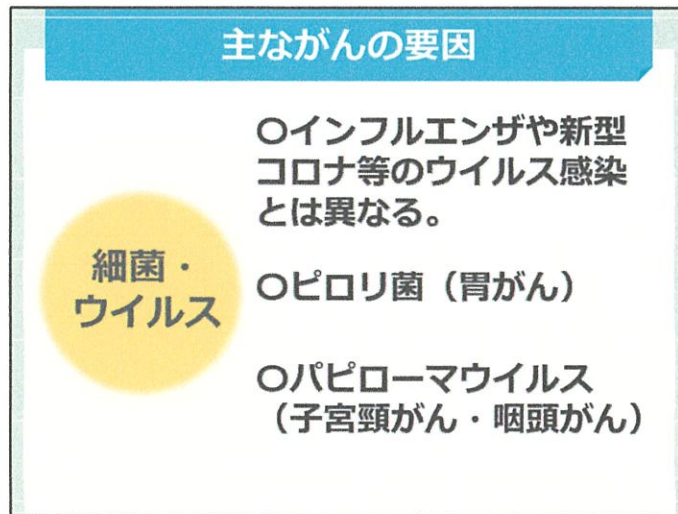
細菌・ウイルスに関するもの  
生活習慣に関するもの  
遺伝的原因に関するもの

大きく3つに分けられます。  
(3つの要因掲示物を貼る)

遺伝的要因とは、例えば親ががんになると子供もがんになるという可能性があります。

では、要因の一つである「細菌・ウイルス」について、浮田先生から教えていただきます。





(浮田先生)

○細菌やウイルスは目に見えないくらい小さな病原体で、いろいろな生物に感染してさまざまな病気の原因となります。インフルエンザウイルスはヒトやブタなどの哺乳類、ニワトリや野生の鳥類に広く感染します。今年も徐々に全国的な流行が始まっていますね。新型コロナウイルスは2019年から全世界で流行したので皆さん知っていますね。インフルエンザや新型コロナウイルスは肺炎で死に至ることがありますが、がんの要因ではありません。

○ピロリ菌は、ヒトの胃に感染して、急性胃炎、胃潰瘍、慢性胃炎、さらに胃癌の原因とされています。成人式の年にピロリ菌に感染しているかどうかを調べるための血液検査する市町村もあります。もしピロリ菌に感染していたら、1日2回、1週間の飲み薬でピロリ菌はやっつけることができます。ただし、ピロリ菌がいなくなっても胃癌になりやすい状態は一定程度続くので、定期的な胃癌検診を受けて下さい。

○子宮頸がんは、性行為によるパピローマウイルスの感染が原因とされています。日本以外の先進国では60～80%以上の若年女性にワクチン接種が行われています。日本のワクチン接種率は15%程度です。パピローマウイルスは、咽頭癌(のどの奥のがん)の原因にもなるので、女性への感染を防ぐためだけでなく、男性にとってもワクチン接種が有効とされています。

(谷口)ホワイトボードに貼る

## 要因のわからないがんもある

がんには  
要因のわかっているものと  
わからないものがある

小児がんも  
生活習慣や細菌・ウイルスとは  
関係なく発症するものが多い

小児がん…白血病、脳腫瘍など

でも、  
がんには要因のわからないものもあります。  
小児がんも生活習慣や細菌・ウイルスとは関係なく発  
症するものが多いです。

分かったかな？

それでは浮田先生からがんについてさらに詳しく  
教えていただきましょう。

## がんになる人の割合



2人に1人

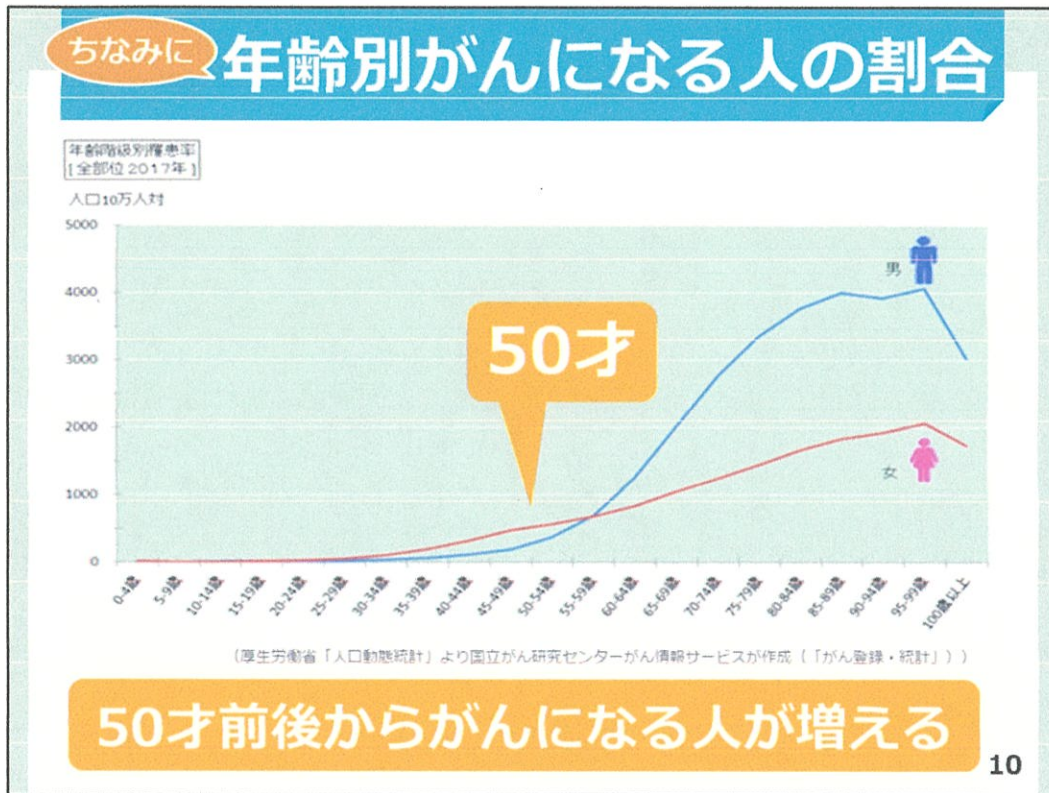
出典：国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」最新がん統計

4

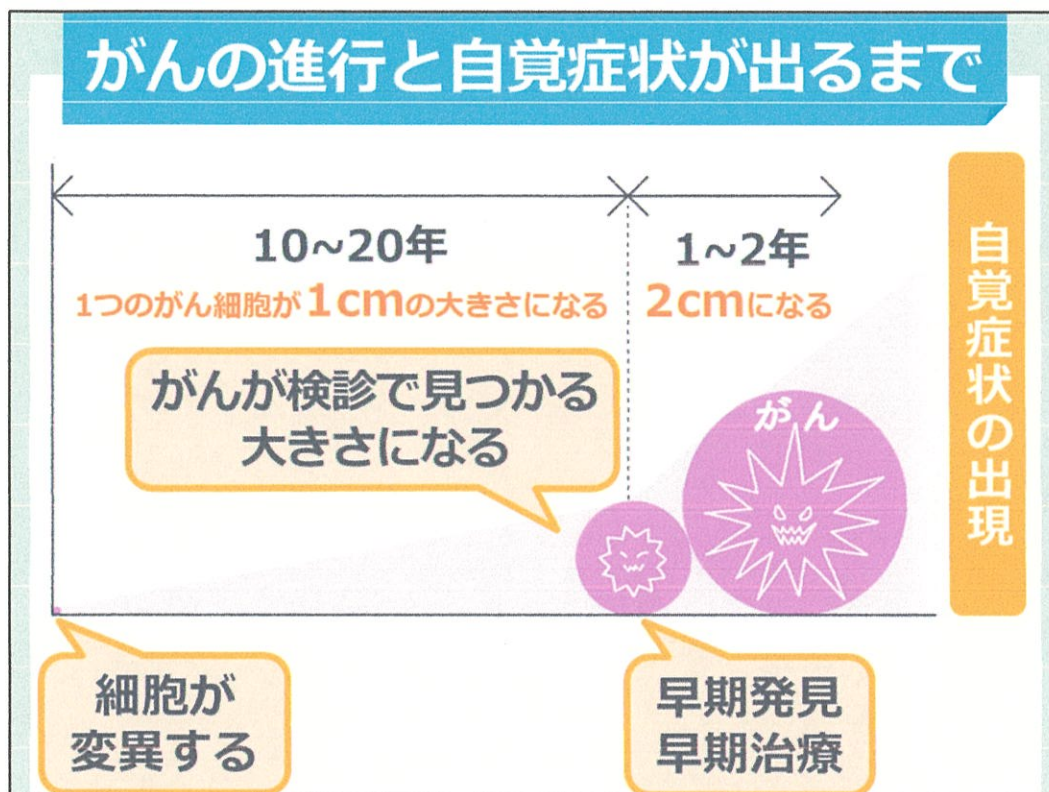
### 【浮田先生からの説明】

国立がん研究センターの統計では、日本人の2人に1人ががんになるという結果がでています。



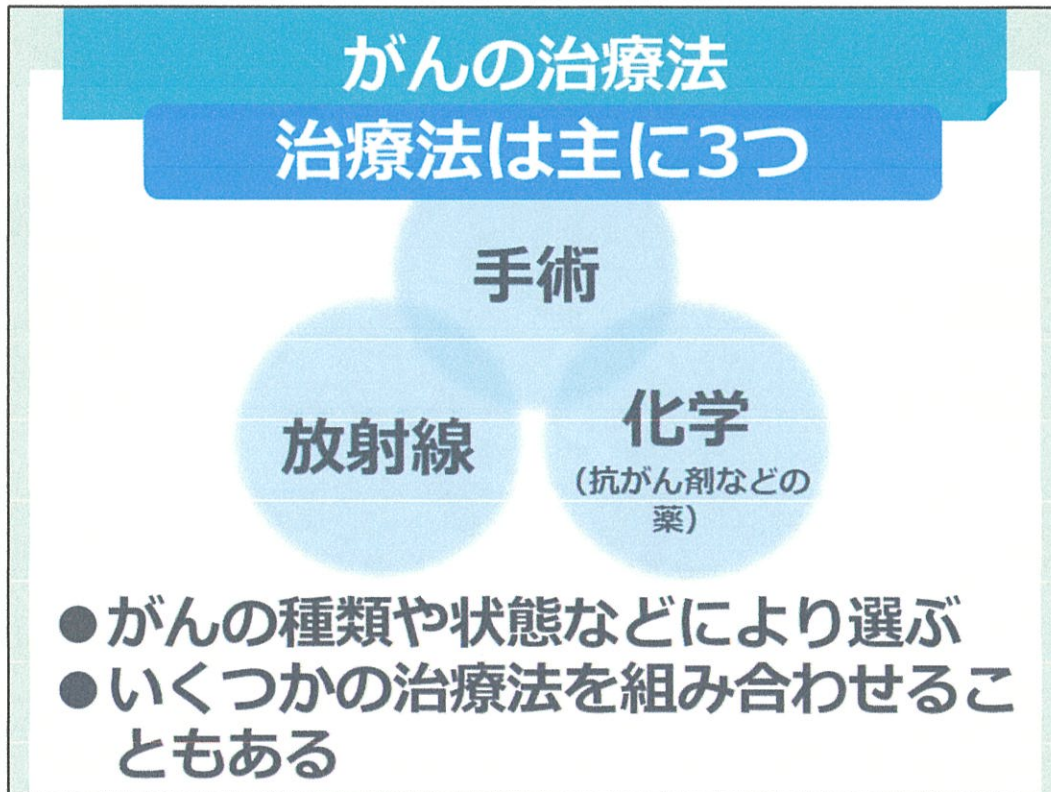


年齢別にみると、50才前後からがんになる人が増えていきます。



がんは、細胞が変異してから検診で見つかる大きさになるまでに、10~20年かかることもあります。がんが大きくなると、自覚症状が出始めます。

がんは、早期発見や早期治療によって95%の人が治る可能性がある。ただし、発見が遅れたり、治療がうまくいかなければ命にかかわる怖い病気です。



がんの治療法は主に3つ。

がんの部分をとりのぞく手術。

放射線によってがん細胞を死滅させます。これは、通院で行うことができます。

化学とは、抗がん剤などの 飲み薬や貼り薬、注射などによってがん細胞が増えるのをおさえます。

薬の種類によっては副作用があります。

がんの種類や状態などによって選んだり、いくつかの治療法を組み合わせることもあります。



## 治療法を決めるとき大切なこと

自分の病気・検査・治療などについて十分な説明を受け、理解した上でどのような医療を受けるか選択する。



**インフォームド・コンセント**

5

また、治療法を決める時に大切なことは、自分の病気・検査

・治療などについて十分な説明を受け、

理解した上でどのような医療を受けるか選択することです。

## まとめ

- 日本人の2人に1人ががんになる
- 平均寿命が長くなるにつれてがんになるリスクも増える。
- がんの治療法には、手術療法・放射線療法・化学療法の3つがある。
- がんになったら、十分な説明を受け、理解した上でどのような治療を受けるか決めることが大切。

(浮田追記)ポインターで指す(谷口)

□日本人の2人に1人ががんになる。

□年齢が高くなるにつれてがんになるリスクも増える。  
もちろん数は少ないですが、若い人もがんになります。  
岐阜県だと年間20人くらいです。

□がんの治療法には、手術療法・放射線療法・化学療法の3つがある。

□がんになったら、十分な説明を受け、理解した上でどのような治療を受けるか決めましょう。

(谷口)浮田先生 ありがとうございます。

みんながんについて詳しく知ることができましたね。

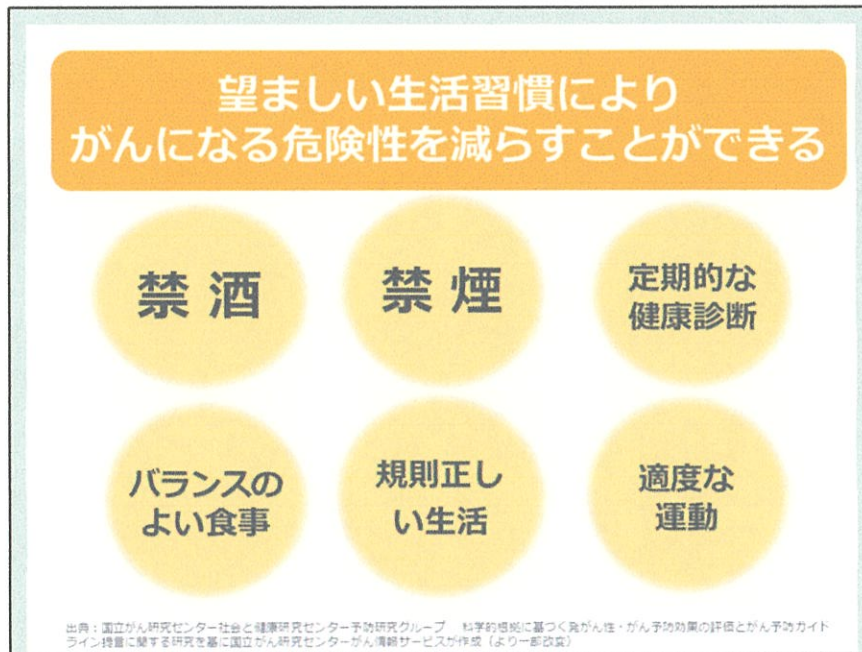
**生活を振り返って  
がんにならないために  
自分にできる  
ことは何だろう**

生活を振り返ってがんにならないために自分にできることは何だろう。  
ワークシートに記入しましょう。

(谷口)ホワイトボードを整理して動かす

(発表したグループと比べてどう?)





- ・未成年の飲酒、喫煙は絶対にダメ！
- ・早期発見のための定期的な健康診断
- ・バランスのよい食事や適度な運動などの規則正しい生活

しかし、規則正しい生活をしたからといって、絶対にかからないという

保証はないががんになる危険性を減らすことができる。

がんには様々な種類があり、誰でもかかる可能性があります。

中学生でも望ましい生活習慣を身につけていくことで、がんになる危険性を減らせます。

では、「がんの予防」について学んだことや感じたことを書きましょう。